Computer Setup
ユーザ ガイド

改訂第 3 版：2008 年 9 月

初版：2008 年 6 月

製品番号：463802-294

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

目次

1 [Computer Setup]の開始

[Computer Setup]は、プリインストールされた ROM ベースのユーティリティで、オペレーティング システムが動作しない場合やロードしない場合にも使用できます。

注記： このガイドに記載されている[Computer Setup]の一部のメニュー項目は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

注記： [Computer Setup]では、USB レガシー サポート機能が有効な場合にのみ、USB コネクタに接続された外付けキーボードまたはマウスを使用できます。

[Computer Setup]を開始するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。

2 [Computer Setup]の使用

[Computer Setup]での移動および選択

[Computer Setup]の情報および設定は、[File]（ファイル）、[Security]（セキュリティ）、[Diagnostics]（診断）、[System Configuration]（詳細設定）の 4 つのメニューからアクセスできます。

[Computer Setup]で移動および選択するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
   - メニューまたはメニュー項目を選択するには、ポインティング デバイスを使用して項目をクリックするか、キーボードのタブ キーや矢印キーを使用して項目を移動してから enter キーを押します。
   - 画面を上下にスクロールするには、ポインティング デバイスを使用して画面の右上隅にある上向き矢印または下向き矢印をクリックするか、キーボードの上向き矢印キーまたは下向き矢印キーを使用します。
   - 開いているダイアログ ボックスを閉じて[Computer Setup]のメイン画面に戻るには、esc キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

   注記： [Computer Setup]で項目間を移動したり項目を選択したりするには、ポインティング デバイス（タッチパッド、ポインティング スティック、または USB マウス）またはキーボードを使用します。

2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. **[File]**、**[Security]**、**[Diagnostics]**、または**[System Configuration]**メニューを選択します。

[Computer Setup]のメニューを終了するには、以下のどれかの方法を選択します。

- 変更を保存しないで[Computer Setup]メニューを終了するには、画面の左下隅にある**[Exit]**（終了）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。

  または

  タブ キーおよび矢印キーを使用して**[File]→[Ignore Changes and Exit]**（変更を省略して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

  または

- 変更を保存して[Computer Setup]メニューを終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）アイコンをクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

  または

  タブ キーおよび矢印キーを使用して**[File]→[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容は、次回コンピュータを起動したときに有効になります。

[Computer Setup]の工場出荷時設定の復元

注記： 初期設定を復元しても、ハードドライブのモードには影響ありません。

[Computer Setup]のすべての設定を工場出荷時の設定に戻すには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Restore defaults]**（初期設定に設定）の順に選択します。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。
5. 変更を保存して終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容は、次回コンピュータを起動したときに有効になります。

注記： 上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、パスワードおよびセキュリティの設定は変更されません。

3 [Computer Setup]のメニュー

このセクションのメニューの表に、[Computer Setup]のオプションの概要を示します。

注記： この章に記載されている[Computer Setup]の一部のメニュー項目は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

[File]（ファイル）メニュー

項目	設定内容
System Information（システム情報）	● コンピュータおよびバッテリについての識別情報を表示します ● プロセッサ、キャッシュ サイズおよびメモリ サイズ、システム ROM、ビデオのリビジョン、キーボード コントローラのバージョンについての仕様情報を表示します
Set System Date and Time（システムの日付および時刻を設定する）	コンピュータの日付と時刻を設定または変更します
Restore defaults（初期設定に設定）	[Computer Setup]の設定を工場出荷時の設定に戻します（上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、ハードドライブ モード、パスワード設定、およびセキュリティの設定は変更されません）
Ignore changes and exit（設定を変更しないで終了）	そのセッションで行った変更をキャンセルします。次に[Computer Setup]を終了してコンピュータを再起動します
Save changes and exit（設定を保存して終了）	そのセッションで行った変更を保存します。次に[Computer Setup]を終了してコンピュータを再起動します。変更した内容は、次回コンピュータを起動したときに有効になります

[Security]（セキュリティ）メニュー

注記： ここに示すメニュー項目によっては、お使いのコンピュータでサポートされていない場合があります。

項目	設定内容
Setup BIOS Administrator Password（BIOS 管理者パスワードの設定）	BIOS 管理者パスワードを設定します
User Management（ユーザ管理）（BIOS 管理者パスワードが必要）	• BIOS ユーザ アカウントを新規作成します • [HP ProtectTools]のユーザの一覧を表示します
Password Policy（パスワード ポリシー）（BIOS 管理者パスワードが必要）	パスワード ポリシーの基準を修正します
HP SpareKey（HP スペアキー）	[HP SpareKey]を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています）
Always Prompt for HP SpareKey Enrollment（HP SpareKey への登録の確認を常に表示）	[HP SpareKey]登録を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています）
Fingerprint Reset on Reboot (If Present)（再起動時に指紋認証をリセット（存在する場合））	指紋認証システムのオーナシップをリセット/消去します（一部のモデルのみ。初期設定で無効に設定されています）
Allow Reset of HP ProtectTools security keys（HP ProtectTools のセキュリティ キーのリセットを許可）	[HP ProtectTools]のセキュリティ キーのリセットを有効/無効にします
Change Password（パスワードの変更）	BIOS 管理者パスワードを入力、変更、または削除します
HP SpareKey Enrollment（[HP SpareKey]の登録）	パスワードを忘れてしまった場合に使用する、セキュリティに関する質問と回答の組み合わせである[HP SpareKey]を登録またはリセットします
DriveLock Passwords（DriveLock パスワード）	• システム内のハードドライブの DriveLock（ドライブロック）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） • DriveLock の user password（ユーザ パスワード）または master password（マスタ パスワード）を変更します **注記：** コンピュータを再起動するのではなく、電源を入れて[Computer Setup]を開いた場合にのみ、DriveLock の設定値にアクセスできます
TPM Embedded Security（TPM 内蔵セキュリティ）	TPM（Trusted Platform Module）内蔵セキュリティのサポートを有効/無効にして、[HP Embedded Security for ProtectTools]の所有者機能への不正なアクセスからコンピュータを保護します。詳しくは、[HP ProtectTools]ソフトウェアのヘルプを参照してください **注記：** この設定を変更するにはセットアップ パスワードが必要です
Automatic DriveLock（自動 DriveLock）	自動 DriveLock のサポートを有効/無効にします

項目	設定内容
Disk Sanitizer（ディスク クリーナ）	メイン ハードドライブまたはアップグレード ベイ内のドライブにあるすべてのデータを消去するディスク クリーナを実行します **注意：** ディスク クリーナを実行すると、選択したドライブのデータは完全に消去されます
System IDs（システム ID）	コンピュータの、ユーザ定義のアセット タグおよびオーナーシップ タグを入力します

[Diagnostics]（診断）メニュー

項目	設定内容
System Diagnostics（システム診断）メニュー	● f1 System Information（f1 システム情報）：以下の情報が含まれています ◦ コンピュータおよびバッテリについての識別情報 ◦ プロセッサ、キャッシュ サイズおよびメモリ サイズ、システム ROM、ビデオのリビジョン、キーボード コントローラのバージョンについての仕様情報 ● f2 Start-up Test（f2 起動テスト）：コンピュータを起動するために必要なシステム コンポーネントを確認します ● f3 Run-In Test（f3 実行時テスト）：システム メモリの包括的なチェックを実行します ● f4 Hard Disk Test（f4 ハードドライブ テスト）：システム内の任意のハードドライブに対する包括的な自己診断テストを実行します ● f5 Error Log（f5 エラー ログ）：エラーが発生した場合にログ ファイルを表示します

[System Configuration]（詳細設定）メニュー

注記：　このセクションに記載されているメニュー項目の一部は、お使いのコンピュータではサポートされない場合があります。

項目	設定内容
Language（言語）	[Computer Setup]の使用言語を変更します
Boot Options（ブート オプション）	• [Set a Startup Menu delay (in seconds)]（起動メニュー遅延（秒））を設定します • [Custom Logo]（カスタム ロゴ）を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています） • [Display Diagnostic URL]（診断 URL の表示）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） • [CD-ROM boot]（CD-ROM ブート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） • [SD Card boot]（SD カード ブート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） • [Floppy boot]（フロッピーディスク ブート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） • [PXE Internal NIC boot]（PXE 内蔵 NIC ブート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） • [Express Boot Popup]（高速ブート ポップアップ）の遅延を秒単位で設定します • ブート順序を設定します
Device Configurations（デバイス構成）	• [USB legacy support]（USB レガシー サポート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています）。[USB legacy support]を有効にすると、以下のことが可能になります 　◦ Windows®オペレーティング システムが実行されていなくても、[Computer Setup]で USB キーボードを使用できます 　◦ コンピュータの USB コネクタに接続されているハードドライブ、フロッピーディスク ドライブ、およびオプティカル ドライブを含めた、ブート可能な USB デバイスからコンピュータを起動することができます • [parallel port mode]（パラレル ポート モード）を、[ECP (Enhanced Capabilities Port)]、[Standard]（標準）、[Bidirectional]（双方向）、または[EPP (Enhanced Parallel Port)]から選択します • 外部電源使用時のシステムのファンを有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） • [LAN Power Save]（LAN 節電）を有効/無効にします（一部のモデルのみ）。[LAN Power Save]を有効にすると、LAN を使用していないときに電源を切ることによって電力を節約できます（初期設定で有効に設定されています）

項目	設定内容
	● [Data Execution Prevention]（データ実行防止）（DEP）を有効/無効にします。実行時防止設定を有効にすると、一部のウィルスのコード実行をプロセッサによって無効にでき、コンピュータの安全性が向上します ● [SATA Device Mode]（SATA（Serial Advanced Technology Attachment）デバイス モード）を設定します。以下のオプションがあります ◦ AHCI（Advanced Host Controller Interface） ◦ IDE（Integrated Drive Electronics） ◦ RAID（一部のモデルのみ） **注記：** 上記のオプションを利用できるかどうかは、コンピュータのモデルによって異なります ● [Secondary Battery Fast Charge]（セカンダリ バッテリの高速充電）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [HP QuickLook 2]を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Virtualization Technology]（仮想化テクノロジ）を有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で無効に設定されています） ● TXT（Intel®トラステッド・エグゼキューション・テクノロジー）を有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で無効に設定されています） ● [Dual Core CPU]（デュアル コア CPU）を有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で有効に設定されています） ● [UEFI mode]（UEFI（Unified Extensible Firmware Interface）モード）を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています）
Built-In Device Options（内蔵デバイス オプション）	● [Wireless Button State]（無線ボタン状態）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Embedded WWAN Device Radio]（内蔵無線 WAN デバイスの無線）を有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で有効に設定されています） ● [Embedded Bluetooth device radio]（内蔵 Bluetooth®デバイスの無線）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Network Interface Controller (LAN)]（ネットワーク インタフェース コントローラ（LAN））を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています）

項目	設定内容
	● [Wake on LAN]（ウェイク オン LAN）の状態を設定します。以下のオプションがあります ◦ Disabled（無効） ◦ Boot to Network（ネットワークにブート）（初期設定でこのオプションに設定されています） ◦ Follow Boot Order（ブート順序に従う） ● [Fingerprint Device]（指紋認証デバイス）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Modem Device]（モデム デバイス）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Embedded WLAN Device]（内蔵無線 LAN デバイス）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [LAN/WLAN Switching]（LAN/無線 LAN の切り替え）を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています） ● [Ambient Light Sensor]（周辺光センサ）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Notebook Multibay]（コンピュータ本体のマルチベイ）のデバイスを有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● 内蔵カメラを有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で有効に設定されています）
Port Options（ポート オプション）（初期設定ですべて有効に設定されています）	注記： すべてのポート オプションが初期設定で有効に設定されています ● [Smart Card Slot]（スマート カード スロット）を有効/無効にします ● [ExpressCard Slot]（ExpressCard スロット）を有効/無効にします ● [Serial Port]（シリアル ポート）を有効/無効にします ● [Parallel Port]（パラレル ポート）を有効/無効にします ● [Flash Media Reader]（フラッシュ メディア リーダー）を有効/無効にします ● [USB Port]（USB ポート）を有効/無効にします 注意： [USB Port]を無効にすると、アドバンスト ポート リプリケータのマルチベイ デバイスおよび ExpressCard デバイスも無効になります ● [1394 Port]（1394 ポート）を有効/無効にします

項目	設定内容
AMT Options（AMT オプション）	**注記：** すべての AMT オプションが初期設定で無効に設定されています ● [Firmware Verbosity]（ファームウェアの詳細）を有効/無効にします ● [AMT Setup Prompt (CTRL-P)]（AMT セットアップのプロンプト）（CTRL-P））を有効/無効にします ● [USB Key Provisioning Support]（USB キー機能のサポート）を有効/無効にします ● [Unconfigure AMT on next boot]（次回ブート時に AMT を設定解除）を有効/無効にします ● [Terminal Emulation Mode]（ターミナル エミュレーション モード）を有効/無効にします ● [Firmware Progress Event Support]（ファームウェア進行イベント サポート）を有効/無効にします ● [Include TYPE-131 in SMBios]（TYPE-131 を SMBios に含める）を有効/無効にします
Set Security Level（セキュリティ レベルの設定）	すべての BIOS メニュー項目のセキュリティ レベルを変更するか、表示または非表示にします
Restore Security Defaults（セキュリティ初期設定の復元）	セキュリティの初期設定を復元します

索引